

## 2. 業績の状況

### 第1四半期の業績の概況

2004年に入り順調に回復した日本経済でしたが、年末にかけて海外景気の減速や鋼材価格の高騰の煽りを受け、製造業を中心に減速感が漂ってきています。個人消費においても、賃金の伸び悩みに加え、雇用の回復が鈍化するなど、依然として厳しい状態を脱していません。対照的に、インターネット業界におきましては、廉価なDSLや光回線接続サービスなどブロードバンド人口の急増により、ECやオンライン広告の取引額は最大規模に達しました。特に、画像、音楽、ゲームなどのソフト分野での成長は著しく、様々なECサイトが誕生しています。今後は、携帯電話などのユビキタス化の流れも加わり、個人ごとに差別化された、より高度なビジネスの展開が求められます。

当社は、今後もより斬新かつ使いやすい製品・サービスを提供するため、M&Aによるビジネス基盤の拡大を図るとともに、新技術への投資を積極的に行って参りました。その結果、当第1四半期業績は、売上高2,287百万円(前年同期比7.8%増)、経常損失511百万円(前年同期は404百万円の経常利益)、第1四半期純損失611百万円(前年同期は335百万円の第1四半期純利益)となりました。

### 3. 通期の見通し

わが国の経済は、材料価格の高騰や、海外景気の減速、輸出の低下、自然災害など、徐々に調整基調が強くなってきました。しかし、インターネット業界におきましては、世界最高水準のブロードバンド普及率を背景に、ECや情報サービスをはじめあらゆる分野で急速に成長していくものと見込んでいます。このような情勢の中、当社では、ポータルサイト「livedoor」を核に、金融、OS・ソフト、情報サービスなど、様々な分野において、斬新かつ使いやすい製品・サービスを投入していくとともに、より収益率の高いビジネスモデルの構築を目指して参ります。

この結果、通期(平成16年10月1日～平成17年9月30日)の個別業績見通しにつきましては、下記のとおり修正いたします。

	売上高	経常利益	当期純利益
通期	12,000 百万円	1,800 百万円	700 百万円

(注) 前述の通期の見通しに記載されている、将来の業績に関する計画、戦略や確信は過去の事実ではなく、経営者が現在入手可能な情報から判断した仮定や確信に基づく見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。

## 4. 財務諸表

### (1) 貸借対照表

(単位 千円)

科目	期別	第10期 第1四半期 (平成16年12月31日現在)		第9期 第1四半期 (平成15年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年9月30日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
			%		%		%
(資産の部)							
1 流動資産合計		32,106,657	45.7	11,346,921	62.3	40,195,407	68.7
1 現金及び預金	3	22,263,744		4,957,439		30,871,557	
2 有価証券	3	2,142,964		2,226,526		2,111,180	
3 短期貸付	3	205,784		60,226		176,174	
4 前払費用	3	3,492,971		1,593,876		437,971	
5 未払税金	3	942,061		890,243		838,993	
6 未払法人税等	3	47,192		-		-	
7 繰上金	3	613,406		159,027		273,486	
8 繰延税金資産	3	2,088,418		1,240,233		4,216,747	
9 繰延税金負債	3	157,445		75,754		157,445	
10 その他流動資産	3	154,994		145,822		1,113,823	
11 繰上金	3	2,327		2,229		1,972	
1 有形固定資産	1	711,644	1.0	63,335	0.3	680,234	1.2
2 無形固定資産	1	1,320,977	1.9	1,021,556	5.6	1,117,879	1.9
3 投資有価証券	3	68		3,500,068		68	
(1) 関係会社株	3	32,913,044		1,885,751		14,647,150	
(2) 出資	3	420,492		153,473		128,292	
(3) 長期貸付	3	2,205,655		-		-	
(4) 長期債権	3	-		500		-	
(5) 差入保証金	3	426,579		157,125		420,279	
(6) その他	3	400		280		1,150,370	
(7) 貸倒引当金	3	19,320		-		-	
(8) 投資その他の資産	3	35,946,918	51.1	5,697,198	31.3	16,346,160	27.9
繰上金の資産	3	37,979,540	54.0	6,782,091	37.3	18,144,275	31.0
1 社債発行	3	36,279		72,711		42,223	
2 新株発行	3	146,677		-		162,475	
繰上金の負債	3	182,957	0.3	72,711	0.4	204,698	0.3
繰上金の負債	3	70,269,155	100.0	18,201,724	100.0	58,544,381	100.0

(単位 千円)

科目	期別	第10期 第1四半期 (平成16年12月31日現在)		第9期 第1四半期 (平成15年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年9月30日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
			%		%		%
(負債の部)							
1 流動負債合計		2,885,415	4.1	2,755,949	15.1	3,569,681	6.1
1 短期借入金	3	279,967		755,239		183,488	
2 一年以内返済予定長期借入金	3	-		800,000		-	
3 一年以内償還予定社債	3	877,920		320,970		956,920	
4 未払金	3	400,000		150,000		400,000	
5 未払費用	3	5,842		9,513		6,681	
6 未払法人税等	3	1,122,086		468,992		1,268,591	
7 繰上金	3	950		23,979		476,082	
8 繰上金	3	60,329		61,499		64,864	
9 繰上金	3	52,920		18,127		48,311	
10 繰上金	3	-		835		-	
11 繰上金	3	39,173		27,237		127,156	
12 繰上金	3	7,248		83,113		18,000	
13 繰上金	3	38,980		36,439		19,585	
1 長期借入金	3	12,006,780		331,120		2,100,100	
2 社債	3	1,700,000		2,800,000		1,700,000	
3 繰上金	3	44,826		126,834		44,826	
繰上金の負債	3	13,751,606	19.6	3,257,954	17.9	3,844,926	6.6
繰上金の負債	3	16,637,022	23.7	6,013,904	33.0	7,414,608	12.7
(資本の部)							
1 資本剰余金	4	24,030,702	34.2	4,675,554	25.7	23,967,388	40.9
1 資本剰余金	4	24,856,449		3,024,613		21,809,543	
2 その他資本剰余金	4	3,848		3,848		-	
(1) 合併差	4	3,326,975		3,326,975		3,326,975	
(2) 資本金及び資本準備金減少差	4	3,330,824		3,330,824		3,326,975	
繰上金の資本	4	28,187,274	40.1	6,355,437	34.9	25,136,519	42.9
1 第1四半期(当期)未処分利益	4	1,420,811		1,158,137		2,032,520	
繰上金の資本	4	1,420,811	2.0	1,158,137	6.4	2,032,520	3.5
繰上金の資本	4	5,346	0.0	-	-	5,346	0.0
繰上金の資本	4	1,308	0.0	1,308	0.0	1,308	0.0
繰上金の資本	4	53,632,132	76.3	12,187,820	67.0	51,129,773	87.3
繰上金の資本	4	70,269,155	100.0	18,201,724	100.0	58,544,381	100.0

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	第 10 期 第1四半期		第 9 期 第1四半期		前事業年度の 要約損益計算書	
		自 平成16年10月 1日 至 平成16年 12月31日		自 平成15年10月 1日 至 平成15年 12月31日		自 平成15年10月 1日 至 平成16年 9月30日	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
売上高		2,287,486	100.0	2,122,503	100.0	10,810,991	100.0
売上原価	5	1,380,368	60.3	1,352,781	63.7	5,999,776	55.5
売上総利益		907,117	39.7	769,722	36.3	4,811,214	44.5
販売費及び一般管理費	5	1,246,694	54.5	554,335	26.1	3,069,870	28.4
営業利益又は損失( )		339,577	14.8	215,387	10.1	1,741,343	16.1
営業外収益	1	12,176	0.5	310,521	14.6	363,286	3.4
営業外費用	2	183,682	8.0	121,733	5.7	694,478	6.4
経常利益又は損失( )		511,083	22.3	404,175	19.0	1,410,151	13.0
特別利益	3	11,221	0.5	182,113	8.6	1,390,543	12.9
特別損失	4	109,968	4.8	250,504	11.8	1,204,085	11.1
税引前第1四半期(当期) 純利益又は純損失( )		609,831	26.6	335,784	15.8	1,596,609	14.8
法人税、住民税及び事業税		1,878	-	-	-	546,502	-
法人税等調整額		-	-	-	-	160,060	-
第1四半期(当期)純利益 又は純損失( )		611,709	26.6	335,784	15.8	1,210,167	11.2
前期繰越利益		2,032,520		822,353		822,353	
第1四半期(当期)未処分利益		1,420,810		1,158,137		2,032,520	

(重要な会計方針)

期 別 項 目	第10期 第1四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	第9期 第1四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	前事業年度 自平成15年10月1日 至平成16年9月30日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 総平均法による原価法 (2) その他有価証券 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は総平均法により算出) 時価のないもの 総平均法による原価法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 同左 (2) その他有価証券 時価のあるもの 同左  時価のないもの 同左	(1) 子会社株式及び関連会社株式 同左 (2) その他有価証券 時価のあるもの 同左  時価のないもの 同左
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	(1) デリバティブ 時価法	(1) デリバティブ 同左	(1) デリバティブ 同左
3. たな卸資産の評価基準及び評価方法	(1) 商 品 先入先出法に基づく原価法 (2) 仕掛品 個別法による原価法 (3) 貯蔵品 先入先出法に基づく原価法	(1) 商 品 同左 (2) 仕掛品 同左 (3) 貯蔵品 同左	(1) 商 品 同左 (2) 仕掛品 同左 (3) 貯蔵品 同左
4. 固定資産の減価償却方法	(1) 有形固定資産 定率法によっております。 なお耐用年数は、以下の通りです。 建物 15年 車両運搬具 6年 工具器具及び備品 2~8年 (2) 無形固定資産 定額法によっております。 ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。 営業権については、投資の効果が及ぶ期間(5年)で均等償却しております。	(1) 有形固定資産 定率法によっております。 なお耐用年数は、以下の通りです。 建物 15年 車両運搬具 6年 工具器具及び備品 4~8年 (2) 無形固定資産 同左	(1) 有形固定資産 定率法によっております。 なお耐用年数は、以下の通りです。 建物 15年 車両運搬具 6年 工具器具及び備品 2~8年 (2) 無形固定資産 同左
5. 繰延資産の処理方法	(1) 新株発行費 新株発行費については、3年で均等償却しております。 (追加情報) 従来、新株発行費は発生時に全額費用として処理していましたが、前事業年度下期より3年で均等償却する方法に変更しております。 従って前第1四半期は従来の方法によっており、前第1四半期と同一の方法を採用した場合と比べ、当第1四半期の	(1) 新株発行費 支出時に全額費用として処理しております。	(1) 新株発行費 新株発行費については、3年で均等償却しております。 (会計方針の変更) 従来、新株発行費は発生時に全額費用として処理していましたが、増資額の多額化に伴い、新株発行費も多額となり、金額的重要性が増したため、期間損益計算の適正化を図ることを目的として、下期より3年で均等償却する方法に変更しております。

期 別 項 目	第10期 第1四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	第9期 第1四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	前事業年度 自平成15年10月1日 至平成16年9月30日
	<p>経常利益及び税引前第1四半期純利益は15,863千円少なく計上されております。</p> <p>(2)社債発行費 3年間で均等償却しております</p>	<p>(2)社債発行費 同左</p>	<p>この方法により従来の方法と比べ、経常利益及び税引前当期純利益は、162,475千円多く計上されております。尚、新株発行費は従来より発生時に全額費用として処理しており、上期においても全額費用として処理しておりますが、下期における増資により多額の新株発行費が発生したため、金額的重要性を鑑み、下期において処理方法を変更することとなりました。上期において下期と同一の会計処理を採用した場合、経常利益及び税引前中間純利益は39,839千円多く計上されることとなります。</p> <p>なお、未償却残高は繰延資産の「新株発行費」として独立掲記しております。</p> <p>(2)社債発行費 同左</p>
6. 引当金の計上基準	<p>(1)貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えて、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2)賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間を基礎に当期の負担に属する支給見込額を計上しております。</p> <p>(3)返品調整引当金 ソフトウェアパッケージ商品の返品による損失に備えるため、過去の実績返品率を勘案し、当該返品に伴う売上総利益相当額を計上しております。</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p> <p>(2)賞与引当金 同左</p> <p>(3)返品調整引当金 同左</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p> <p>(2)賞与引当金 同左</p> <p>(3)返品調整引当金 同左</p>
7. 外貨建ての資産及び負債の本邦通貨への換算基準	<p>外貨建て資産及び負債については、主として期末日の直物相場による円換算額を付しております。</p>	<p>同左</p>	<p>外貨建て資産及び負債については、主として決算日の為替相場による円換算額を付しております。</p>

期 別 項 目	第10期 第1四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	第9期 第1四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	前事業年度 自平成15年10月1日 至平成16年9月30日
8. 収益の計上基準	取引先の検収を要する受託業務については、検収基準を採用しております。 役務提供期間の定めのある受託契約については、契約金額を当該契約期間に按分して収益計上しております。 製・商品サービスの提供につきましては、その内容に応じて発生基準又は出荷基準を採用しております。		取引先の検収を要する受託業務については、検収基準を採用しております。 役務提供期間の定めのある受託契約については、契約金額を当該契約期間に按分して収益計上しております。 また、損益計算の適正化を図るために当期より製・商品サービスの提供につきましては、その内容に応じて発生基準又は出荷基準を採用しております。
10. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
11. ヘッジ会計の方法	ヘッジ会計の方法 特例処理の要件を満たしている金利スワップについて特例処理を、振当処理の要件を満たしている通貨スワップについては振当処理を採用しております。 ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段： デリバティブ取引 (通貨スワップ取引、金利スワップ取引) ヘッジ対象： キャッシュ・フローが固定され、その変動が回避されるもの。 ヘッジ方針 当社の内規に基づき、キャッシュ・フロー変動に対するリスク回避を目的としてデリバティブ取引を利用しており、投機目的の取引は行っておりません。 ヘッジ有効性評価の方法 ヘッジ対象の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の累計とヘッジ手段の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の累計を比較し、その変動額の比率によって有効性を評価しております。ただし、特例処理によっている金利スワップについては、有効性の評価を省略しております。	ヘッジ会計の方法 同左  ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段： デリバティブ取引 (通貨スワップ取引、金利スワップ取引) ヘッジ対象： 同左  ヘッジ方針 同左  ヘッジ有効性評価の方法 同左	ヘッジ会計の方法 同左  ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段： デリバティブ取引 (通貨スワップ取引、金利スワップ取引) ヘッジ対象： 同左  ヘッジ方針 同左  ヘッジ有効性評価の方法 同左

期 別 項 目	第10期 第1四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	第9期 第1四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	前事業年度 自平成15年10月1日 至平成16年9月30日
10. その他四半期財務諸表作成のための基本となる事項	<p>(1)消費税等の会計処理方法 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。 なお、仮払消費税等および仮受消費税等は相殺の上、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>(2)税効果会計の適用について 当第1四半期末における繰延税金資産は、前期末残高で評価しております。また、当第1四半期における法人税等調整額は認識しておりません。</p> <p>(3) 投資事業組合への出資金の会計処理 投資事業組合への出資金は、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎として、損益帰属方式により取り込む方法によっております。</p>	<p>(1)消費税等の会計処理方法 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。 同左</p> <p>(2)税効果会計の適用について 同左</p> <p>(3) 投資事業組合への出資金の会計処理 同左</p>	<p>(1)消費税等の会計処理方法 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。</p> <p>(2)</p> <p>(3) 投資事業組合への出資金の会計処理 同左</p>

## 注記事項

### (四半期貸借対照表関係)

第10期 第1四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	第9期 第1四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	前事業年度 自平成15年10月1日 至平成16年9月30日																																	
<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 268,528千円</p> <p>2 偶発債務 債務保証 次の関係会社について、リース会社からのリース物件に対し債務保証を行なっております。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>保証先</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロジー(株)</td> <td style="text-align: right;">53,117千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td>イーエックスコミュニケーションズ(株)</td> <td style="text-align: right;">34,533千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">87,650千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	保証先	金額	内容	プロジー(株)	53,117千円	リース債務	イーエックスコミュニケーションズ(株)	34,533千円	リース債務	計	87,650千円		<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 54,552千円</p> <p>2 偶発債務 債務保証 次の関係会社について、リース会社からのリース物件に対し債務保証を行なっております。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>保証先</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロジー(株)</td> <td style="text-align: right;">17,414千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">17,414千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	保証先	金額	内容	プロジー(株)	17,414千円	リース債務	計	17,414千円		<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 204,515千円</p> <p>2 偶発債務 債務保証 次の関係会社について、リース会社からのリース物件に対し債務保証を行っております。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>保証先</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロジー(株)</td> <td style="text-align: right;">59,781千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td>イーエックスコミュニケーションズ(株)</td> <td style="text-align: right;">36,561千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">96,342千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	保証先	金額	内容	プロジー(株)	59,781千円	リース債務	イーエックスコミュニケーションズ(株)	36,561千円	リース債務	計	96,342千円	
保証先	金額	内容																																	
プロジー(株)	53,117千円	リース債務																																	
イーエックスコミュニケーションズ(株)	34,533千円	リース債務																																	
計	87,650千円																																		
保証先	金額	内容																																	
プロジー(株)	17,414千円	リース債務																																	
計	17,414千円																																		
保証先	金額	内容																																	
プロジー(株)	59,781千円	リース債務																																	
イーエックスコミュニケーションズ(株)	36,561千円	リース債務																																	
計	96,342千円																																		
<p>3 関係会社に対する資産・負債 短期貸付金 3,492,971千円 売掛金 464,098千円 立替金 321,524千円 未収入金 1,908,832千円 前払金 47,192千円 長期貸付金 2,185,655千円 未払費用 242,359千円 買掛金 183,576千円</p>	<p>3 関係会社に対する資産・負債 短期貸付金 1,593,876千円 売掛金 302,381千円 立替金 119,162千円 未収入金 307,577千円 前払金 3,000千円 未払費用 120,032千円</p>	<p>3 関係会社に対する資産・負債 短期貸付金 437,971千円 売掛金 213,107千円 立替金 185,759千円 未収入金 3,834,928千円 前払金 13,000千円 未払費用 267,646千円 買掛金 3,594千円</p>																																	
<p>4 授權株式数及び発行済株式数 授權株式数 普通株式 1,568,040,000株 発行済株式数 普通株式 642,142,689.20株</p>	<p>4 授權株式数及び発行済株式数 授權株式数 普通株式 1,568,040株 発行済株式数 普通株式 519,073.80株</p>	<p>4 授權株式数及び発行済株式数 授權株式数 普通株式 1,568,040,000株 発行済株式数 普通株式 606,338,630.80株</p>																																	
<p>5 コミットメントライン(融資枠)契約 当社は、運転資金等の効率的な調達を行うため取引金融機関とコミットメントラインを締結しております。この契約に基づく当第1四半期末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">コミットメントラインの総額</td> <td style="text-align: right;">5,000,000千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">借入実行残高</td> <td style="border-top: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引額</td> <td style="border-top: 1px solid black; text-align: right;">5,000,000千円</td> </tr> </table>	コミットメントラインの総額	5,000,000千円	借入実行残高		差引額	5,000,000千円	<p>5 コミットメントライン(融資枠)契約 当社は、運転資金等の効率的な調達を行うため取引金融機関とコミットメントラインを締結しております。この契約に基づく当第1四半期末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">コミットメントラインの総額</td> <td style="text-align: right;">1,000,000千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">借入実行残高</td> <td style="border-top: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引額</td> <td style="border-top: 1px solid black; text-align: right;">1,000,000千円</td> </tr> </table>	コミットメントラインの総額	1,000,000千円	借入実行残高		差引額	1,000,000千円	<p>5 コミットメントライン(融資枠)契約 当社は、運転資金等の効率的な調達を行うため取引金融機関とコミットメントラインを締結しております。この契約に基づく当事業年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">コミットメントラインの総額</td> <td style="text-align: right;">5,000,000千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">借入実行残高</td> <td style="border-top: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引額</td> <td style="border-top: 1px solid black; text-align: right;">5,000,000千円</td> </tr> </table>	コミットメントラインの総額	5,000,000千円	借入実行残高		差引額	5,000,000千円															
コミットメントラインの総額	5,000,000千円																																		
借入実行残高																																			
差引額	5,000,000千円																																		
コミットメントラインの総額	1,000,000千円																																		
借入実行残高																																			
差引額	1,000,000千円																																		
コミットメントラインの総額	5,000,000千円																																		
借入実行残高																																			
差引額	5,000,000千円																																		
<p>6 自己株式 当社が保有する自己株式の数は普通株式 30,616.60株であります。</p>	<p>6 自己株式 当社が保有する自己株式の数は普通株式 30.50株であります。</p>	<p>6 自己株式 当社が保有する自己株式の数は普通株式 30,608.80株であります。</p>																																	

(四半期損益計算書関係)

<b>第10期 第1四半期</b> 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	<b>第9期 第1四半期</b> 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	<b>前事業年度</b> 自平成15年10月1日 至平成16年9月30日
1 営業外収益の主要項目 受取利息 6,040千円  2 営業外費用の主要項目 支払利息 34,079千円 組合費用 7,800千円 支払手数料 118,871千円 為替差損 1,124千円 新株発行費償却費 15,863千円 社債発行費償却費 5,944千円	1 営業外収益の主要項目 受取利息 9,413千円 受取配当金 300,000千円  2 営業外費用の主要項目 支払利息 6,496千円 新株発行費 26,391千円 組合費用 15,157千円 支払手数料 58,731千円 為替差損 5,613千円 繰延資産償却 9,343千円	1 営業外収益の主要項目 受取利息 57,188千円 受取配当金 300,000千円  2 営業外費用の主要項目 支払利息 95,420千円 組合費用 48,819千円 支払手数料 438,968千円 為替差損 976千円 新株発行費償却費 71,225千円 社債発行費償却費 39,047千円
3 特別利益のうち重要なもの 関連会社買収手数料戻入 11,221千円	3 特別利益のうち重要なもの 固定資産売却益 41,091千円 貸倒引当金戻入益 141,021千円	3 特別利益のうち重要なもの 投資有価証券売却益 4,327千円 関係会社株式売却益 1,203,845千円 固定資産売却益 41,091千円 貸倒引当金戻入額 141,278千円
4 特別損失のうち重要なもの 買収関連手数料 84,100千円 契約変更違約金 24,100千円	4 特別損失のうち重要なもの 営業権償却 179,255千円 買収関連手数料 39,375千円	4 特別損失のうち重要なもの 買収関連手数料 253,306千円 営業権償却 179,255千円 投資有価証券評価損 617,908千円
5 減価償却実施額 有形固定資産 66,781千円 無形固定資産 16,159千円	5 減価償却実施額 有形固定資産 5,216千円 無形固定資産 5,704千円	5 減価償却実施額 有形固定資産 88,790千円 無形固定資産 19,977千円

(リース取引関係)

第10期 第1四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	第9期 第1四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	前事業年度 自平成15年10月1日 至平成16年9月30日																																																																								
<p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">取得価額 相当額</th> <th style="width: 15%;">減価償却累 計額相当額</th> <th style="width: 15%;">期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建 物</td> <td style="text-align: right;">343,153</td> <td style="text-align: right;">257,365</td> <td style="text-align: right;">85,788</td> </tr> <tr> <td>工具器具 及び備品</td> <td style="text-align: right;">818,162</td> <td style="text-align: right;">227,378</td> <td style="text-align: right;">590,784</td> </tr> <tr> <td>機 械 及び装置</td> <td style="text-align: right;">114,311</td> <td style="text-align: right;">62,201</td> <td style="text-align: right;">52,109</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">114,619</td> <td style="text-align: right;">18,259</td> <td style="text-align: right;">96,359</td> </tr> <tr> <td><b>合 計</b></td> <td style="text-align: right;"><b>1,390,246</b></td> <td style="text-align: right;"><b>565,204</b></td> <td style="text-align: right;"><b>825,041</b></td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	期末残高 相当額	建 物	343,153	257,365	85,788	工具器具 及び備品	818,162	227,378	590,784	機 械 及び装置	114,311	62,201	52,109	そ の 他	114,619	18,259	96,359	<b>合 計</b>	<b>1,390,246</b>	<b>565,204</b>	<b>825,041</b>	<p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">取得価額 相当額</th> <th style="width: 15%;">減価償却累 計額相当額</th> <th style="width: 15%;">期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建 物</td> <td style="text-align: right;">343,153</td> <td style="text-align: right;">142,980</td> <td style="text-align: right;">200,172</td> </tr> <tr> <td>工具器具 及び備品</td> <td style="text-align: right;">290,024</td> <td style="text-align: right;">72,028</td> <td style="text-align: right;">217,996</td> </tr> <tr> <td>機 械 及び装置</td> <td style="text-align: right;">114,311</td> <td style="text-align: right;">39,339</td> <td style="text-align: right;">74,971</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">11,395</td> <td style="text-align: right;">2,039</td> <td style="text-align: right;">9,355</td> </tr> <tr> <td><b>合 計</b></td> <td style="text-align: right;"><b>758,884</b></td> <td style="text-align: right;"><b>256,388</b></td> <td style="text-align: right;"><b>502,496</b></td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	期末残高 相当額	建 物	343,153	142,980	200,172	工具器具 及び備品	290,024	72,028	217,996	機 械 及び装置	114,311	39,339	74,971	そ の 他	11,395	2,039	9,355	<b>合 計</b>	<b>758,884</b>	<b>256,388</b>	<b>502,496</b>	<p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">取得価額 相当額</th> <th style="width: 15%;">減価償却累 計額相当額</th> <th style="width: 15%;">期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建 物</td> <td style="text-align: right;">343,153</td> <td style="text-align: right;">228,769</td> <td style="text-align: right;">114,384</td> </tr> <tr> <td>工具器具 及び備品</td> <td style="text-align: right;">698,260</td> <td style="text-align: right;">141,257</td> <td style="text-align: right;">557,003</td> </tr> <tr> <td>機 械 及び装置</td> <td style="text-align: right;">114,311</td> <td style="text-align: right;">56,486</td> <td style="text-align: right;">57,825</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">114,619</td> <td style="text-align: right;">9,186</td> <td style="text-align: right;">105,432</td> </tr> <tr> <td><b>合 計</b></td> <td style="text-align: right;"><b>1,270,344</b></td> <td style="text-align: right;"><b>435,699</b></td> <td style="text-align: right;"><b>834,645</b></td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	期末残高 相当額	建 物	343,153	228,769	114,384	工具器具 及び備品	698,260	141,257	557,003	機 械 及び装置	114,311	56,486	57,825	そ の 他	114,619	9,186	105,432	<b>合 計</b>	<b>1,270,344</b>	<b>435,699</b>	<b>834,645</b>
	取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	期末残高 相当額																																																																							
建 物	343,153	257,365	85,788																																																																							
工具器具 及び備品	818,162	227,378	590,784																																																																							
機 械 及び装置	114,311	62,201	52,109																																																																							
そ の 他	114,619	18,259	96,359																																																																							
<b>合 計</b>	<b>1,390,246</b>	<b>565,204</b>	<b>825,041</b>																																																																							
	取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	期末残高 相当額																																																																							
建 物	343,153	142,980	200,172																																																																							
工具器具 及び備品	290,024	72,028	217,996																																																																							
機 械 及び装置	114,311	39,339	74,971																																																																							
そ の 他	11,395	2,039	9,355																																																																							
<b>合 計</b>	<b>758,884</b>	<b>256,388</b>	<b>502,496</b>																																																																							
	取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	期末残高 相当額																																																																							
建 物	343,153	228,769	114,384																																																																							
工具器具 及び備品	698,260	141,257	557,003																																																																							
機 械 及び装置	114,311	56,486	57,825																																																																							
そ の 他	114,619	9,186	105,432																																																																							
<b>合 計</b>	<b>1,270,344</b>	<b>435,699</b>	<b>834,645</b>																																																																							
<p>(2) 未経過リース料期末残高相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">1 年 内</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">393,597</td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td style="text-align: right;">447,694</td> </tr> <tr> <td><b>合 計</b></td> <td style="text-align: right;"><b>841,292</b></td> </tr> </tbody> </table>	1 年 内	393,597	1 年 超	447,694	<b>合 計</b>	<b>841,292</b>	<p>(2) 未経過リース料期末残高相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">1 年 内</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">211,008</td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td style="text-align: right;">303,377</td> </tr> <tr> <td><b>合 計</b></td> <td style="text-align: right;"><b>514,385</b></td> </tr> </tbody> </table>	1 年 内	211,008	1 年 超	303,377	<b>合 計</b>	<b>514,385</b>	<p>(2) 未経過リース料期末残高相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">1 年 内</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">390,085</td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td style="text-align: right;">459,338</td> </tr> <tr> <td><b>合 計</b></td> <td style="text-align: right;"><b>849,423</b></td> </tr> </tbody> </table>	1 年 内	390,085	1 年 超	459,338	<b>合 計</b>	<b>849,423</b>																																																						
1 年 内	393,597																																																																									
1 年 超	447,694																																																																									
<b>合 計</b>	<b>841,292</b>																																																																									
1 年 内	211,008																																																																									
1 年 超	303,377																																																																									
<b>合 計</b>	<b>514,385</b>																																																																									
1 年 内	390,085																																																																									
1 年 超	459,338																																																																									
<b>合 計</b>	<b>849,423</b>																																																																									
<p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">支 払 リ ー ス 料</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">110,596</td> </tr> <tr> <td>減 価 償 却 相 当 額</td> <td style="text-align: right;">105,297</td> </tr> <tr> <td>支 払 利 息 相 当 額</td> <td style="text-align: right;">6,441</td> </tr> </tbody> </table>	支 払 リ ー ス 料	110,596	減 価 償 却 相 当 額	105,297	支 払 利 息 相 当 額	6,441	<p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">支 払 リ ー ス 料</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">56,095</td> </tr> <tr> <td>減 価 償 却 相 当 額</td> <td style="text-align: right;">52,779</td> </tr> <tr> <td>支 払 利 息 相 当 額</td> <td style="text-align: right;">4,376</td> </tr> </tbody> </table>	支 払 リ ー ス 料	56,095	減 価 償 却 相 当 額	52,779	支 払 利 息 相 当 額	4,376	<p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">支 払 リ ー ス 料</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">271,607</td> </tr> <tr> <td>減 価 償 却 相 当 額</td> <td style="text-align: right;">256,834</td> </tr> <tr> <td>支 払 利 息 相 当 額</td> <td style="text-align: right;">18,650</td> </tr> </tbody> </table>	支 払 リ ー ス 料	271,607	減 価 償 却 相 当 額	256,834	支 払 利 息 相 当 額	18,650																																																						
支 払 リ ー ス 料	110,596																																																																									
減 価 償 却 相 当 額	105,297																																																																									
支 払 利 息 相 当 額	6,441																																																																									
支 払 リ ー ス 料	56,095																																																																									
減 価 償 却 相 当 額	52,779																																																																									
支 払 利 息 相 当 額	4,376																																																																									
支 払 リ ー ス 料	271,607																																																																									
減 価 償 却 相 当 額	256,834																																																																									
支 払 利 息 相 当 額	18,650																																																																									
<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p>	<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p>	<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p>																																																																								
<p>(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法は利息法によっております。</p>	<p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p>	<p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p>																																																																								

## (有価証券関係)

当第1四半期(自平成16年10月1日 至平成16年12月31日)

子会社株式で時価のあるもの

	貸借対照表計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
子会社株式	3,149,582	109,002,555	105,852,972

関連会社株式で時価のあるものはありません。

前第1四半期(自平成15年10月1日 至平成15年12月31日)における子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

前事業年度(自平成15年10月1日 至平成16年9月30日)

子会社株式で時価のあるもの

	貸借対照表計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
子会社株式	3,149,582	5,574,114	2,424,531

関連会社株式で時価のあるものはありません。

(1株当たり情報)

第10期 第1四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	第9期 第1四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	前事業年度 自平成15年10月1日 至平成16年9月30日
1株当たりの純資産額 83円52銭	1株当たりの純資産額 23,481円32銭	1株当たり純資産額 84円33銭
1株当たり第1四半期純損失 98銭	1株当たり第1四半期純利益 650円46銭	1株当たり当期純利益 2円17銭
潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益 645円04銭	潜在株式調整後1株当たり当期純利益 2円15銭
潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益の金額については、第1四半期純損失が計上されているため記載しておりません。	平成15年12月31日付の株主に対して平成16年2月20日付をもってその所有株式1株を100株の割合で分割いたします。 なお、前期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における1株当たり情報は以下のとおりとなります。 1株当たり純資産額 当第1四半期 234円81銭 前第1四半期 146円25銭 前期 159円68銭 1株当たり第1四半期(当期)純損益 当第1四半期 6円50銭 前第1四半期 56円54銭 前期 8円26銭 潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益 当第1四半期 6円45銭 前第1四半期 8円16銭 前第1四半期の潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益の金額については第1四半期純損失が計上されているため記載しておりません。	平成15年12月31日付の株主に対して平成16年2月20日をもってその所有株式1株を100株の割合で分割いたしました。また、平成16年6月30日付の株主に対して平成16年8月20日付をもってその所有株式数1株を10株の割合で分割いたしました。 なお、前期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における1株当たり情報は以下のとおりとなります。 1株当たり純資産額 前期 15円96銭 1株当たり当期純利益 前期 82銭 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 前期 81銭

(注) 1株当たり第1四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第10期 第1四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	第9期 第1四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	前事業年度 自平成15年10月1日 至平成16年9月30日
1株当たり第1四半期(当期)純損益金額			
第1四半期(当期)純損益(千円)	611,709	335,784	1,210,167
普通株主に帰属しない金額(千円)			
普通株式に係る第1四半期(当期)純損益(千円)	611,709	335,784	1,210,167
期中平均株式数(株)	623,959,766.10	516,226	558,805,127
潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益金額			
第1四半期(当期)純利益調整額(千円)			
普通株式増加数(株)	217,205		5,130,859
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権 (5,000,000個)		該当なし

(後発事象)

<p>第10期 第1四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日</p>	<p>第9期 第1四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日</p>	<p>前事業年度 自平成15年10月1日 至平成16年9月30日</p>
<p>合弁会社の設立について 当社は平成17年1月21日開催の取締役会において、メディア事業とネットバンキング、ローン事業間のシナジー効果を目的とし、株式会社ライブドアフィナンシャルホールディングスと株式会社西京銀行との合弁会社による新銀行の設立について協議致しました。</p> <p>出資比率： 株式会社ライブドアフィナンシャルホールディングス：49% 株式会社西京銀行：51% ただし3年以内に当社が67%超となるような拘束新株発行契約締結</p> <p>新会社への出資金： 株式会社ライブドアファイナンスより株式会社ライブドアフィナンシャルホールディングスへ出資金相当額の貸付実施予定</p> <p>役員人事： 役員数については社長含め両社より同数派遣</p> <p>資本金：1,000,000千円</p> <p>また下記の概要で銀行設立準備会社を設立する旨基本合意に至りました。 商号：株式会社ライブドアネット決済企画 資本金：2,000,000千円 株主：株式会社ライブドアフィナンシャルホールディングス：49% 株式会社西京銀行：51% 設立：平成17年2月（予定）</p> <p>株式会社エイシスの完全子会社化について 当社は平成17年1月18日開催の取締役会において、インターネット関連事業を行う株式会社エイシスを、ネットメディア事業拡大の目的として株式取得により完全子会社とすることについて決議いたしました。 株式譲渡契約書の締結日 平成17年1月25日 取得株式数 200株 (発行済株式総数200株) 取得対価 1株につき10,000千円</p> <p>株式会社ニッポン放送株買付について 当社は子会社株ライブドア・パートナーズを通じて株ニッポン放送(東証2部)の普通株式の買付を下記の通り実施致しました。 買付日 平成17年2月8日 買付株数 普通株式 9,720,270株 (発行済株式総数の29.6%) 取得代金 58,825,133 千円 資金調達 上記株式取得目的の資金は、株ライブドア・パートナーズがリーマン・ブラザーズ証券会社の子会社から600億円の融資を受けることにより調達しております。</p>	<p>株式交換について 当社は平成16年2月5日開催の取締役会において、人材の派遣等を行う株式会社ラインを業容拡大を目的として平成16年3月15日付で株式交換し、同社を完全子会社とすることについて決議いたしました。 この株式交換に伴い当社普通株式44,448株を新規発行し同社の株主に割当てを行う予定であり、同社株1株につき交換される当社株は46.3株であります。 この新株発行によって、当社の資本金は22,224千円増加する予定です。</p>	<p>株式会社ロイヤル出版及び株式会社キューズネットの完全子会社化について 当社は平成16年8月30日開催の取締役会において、消費者金融業を行う株式会社ロイヤル出版を、平成16年9月3日開催の取締役会において結婚仲介サイトを運営する株式会社キューズネットを業容拡大の目的として平成16年10月12日付で株式交換し、同社を完全子会社とすることについて決議いたしました。 この株式交換に伴いそれぞれ、当社普通株式7,626,000株及び4,974,000株を新規発行し、株式会社ロイヤル出版及び株式会社キューズネットそれぞれの株主に割当てを行う予定であり、同社株1株につき交換される当社株はそれぞれ31,000株及び24,870株であります。この新株発行によって、当社の資本金は38,000千円及び25,000千円増加する予定です。</p> <p>Myrice Limited. 社の子会社化について 当社は平成16年9月12日の取締役会において、ポータルサイトの開発・運営並びにコンテンツ事業を行うMycrice Limited. 社を株式取得により子会社化することを決定致しました。 株式譲渡契約書の締結日 平成16年10月5日 取得株式数 160,000株 (発行済株式総数200,000株) 取得株数対価 US\$8,870,480.-</p> <p>弥生株式会社の完全子会社化について 平成16年11月8日の取締役会において、ソフトウェア事業の成長のため、業務用ソフトウェア及び関連事業を行う弥生株式会社を株式取得・第三者割当増資の全額引受及び株式交換により子会社化することを決定致しました。 (株式取得) 株式譲渡契約書の締結日 平成16年11月8日 取得株式数 議決権付普通株式 298,517株 (発行済株式総数607,685株) 及び新株予約権11,457個 取得株数対価 10,000,000千円 (第三者割当増資の全額引受) 第三者割当増資の引受日 平成16年11月25日 引受株式数 議決権付普通株式 92,294株 引受額 3,000,016千円 (株式交換) 株式交換契約締結予定日 平成16年11月25日 株式交換予定日 平成16年12月16日 取得株式数 議決権付普通株式 309,168株 交換比率 株式会社弥生の普通株式1株につき当社普通株式5.05株 増加する資本金 資本金の額が増加させない</p>

<b>第10期 第1四半期</b> <b>自平成16年10月1日</b> <b>至平成16年12月31日</b>	<b>第9期 第1四半期</b> <b>自平成15年10月1日</b> <b>至平成15年12月31日</b>	<b>前事業年度</b> <b>自平成15年10月1日</b> <b>至平成16年9月30日</b>
<p>累積保有株数  (株)ライブドア：  1,756,760株（発行済株式数の5.4%）  (株)ライブドア・パートナーズ：  9,720,270株（発行済株式数の29.6%）  合 計：  11,477,030株（発行済株式数の35.0%）</p> <p>当社は、当第1四半期連結会計年度末日後、平成17年2月8日開催の取締役会で、下記内容の平成22年満期ユーロ円貨建転換社債型新株予約権付社債を発行することを決議致しました。  発行総額：800億円  発行価額：本社債の額面金額の100%（各本社債額面金額1億円）  償還価額：本社債額面金額100%  利率：本社債には利息を付さない。  償還期限：平成22年2月24日  払込期日及び発行日：平成17年2月24日  資金用途：当社のM&amp;A資金等  募集の方法：第三者割当の方法（海外における私募）により、全額をLehman Brothers Commercial Corporation Asia Limitedに割当てる。</p> <p>担保又は保証：  本新株予約権付社債には(株)ライブドア・パートナーズによる保証が付される。  発行する新株予約権の総数：800個  新株予約権の行使請求期間：平成17年2月25日から平成22年2月23日まで  新株予約権の目的である株式の種類：当社普通株式新株予約権の行使に際して払込をなすべき額：  本新株予約権の行使に際して払込をなすべき額は、本社債の発行価額と同額とする。  本新株予約権の行使に際して払込をなすべき1株当たりの額（以下「転換価額」という。）は、当初450円（以下「当初転換価額」という。）とする。</p> <p>代用払込に関する事項：  本新株予約権を行使しようとする者の請求があるときは、その本新株予約権が付された本社債の全額の償還にえて本新株予約権の行使に際して払込をなすべき額の全額の払込がなされたものとし、かつ本新株予約権が行使された際には、かかる請求がなされたものとみなす。</p> <p>繰上償還条項：  平成17年3月以降、額面金額に対する一定割合で表される償還金額により繰上償還可能等、一定の場合に繰上償還可能。</p>		<p>子会社の合併について  平成16年7月15日開催の取締役会において、当社子会社であるパリュークリックジャパン株式会社と株式会社イーエックスマーケティングが合併することが決定致しました。</p> <p>合併期日 平成16年11月1日  合併方式 パリュークリックジャパン株式会社を存続会社とする吸収合併方式  合併比率 株式会社イーエックスマーケティングの株式1株に対してパリュークリックジャパン株式会社の普通株式1株を割当てます。  合併対価 合併対金の支払は行いません。</p> <p>ロイヤルティ返への貸付金について  平成16年10月12日付で株式交換し、完全子会社となる株式会社ロイヤルティ返に対して貸付を行うことを決議致しました。  取締役会決議日：平成16年10月5日  貸付金：2,000,000千円  目的：運転資金  返済期日：平成17年10月6日  利率：3.0%（年率）</p> <p>取締役会決議日：平成16年10月18日  貸付金：300,000千円  目的：運転資金  返済期日：平成17年10月18日  利率：3.0%（年率）</p> <p>ライブドアファイナンスへの貸付金について  平成16年9月22日付で新設された子会社株式会社ライブドアファイナンスに対して貸付を行うことを平成16年10月21日開催の取締役会において決議致しました。  貸付金：5,200,000千円  目的：運転資金  返済期日：平成17年10月20日  利率：3.0%（年率）</p> <p>新株予約権の発行について  平成16年11月18日開催の取締役会において商法280条ノ20、商法280条ノ21の規定及び平成15年12月19日開催の株主総会の決議に基づき新株予約権の割当対象者及び割当数を決定致しました。</p>

